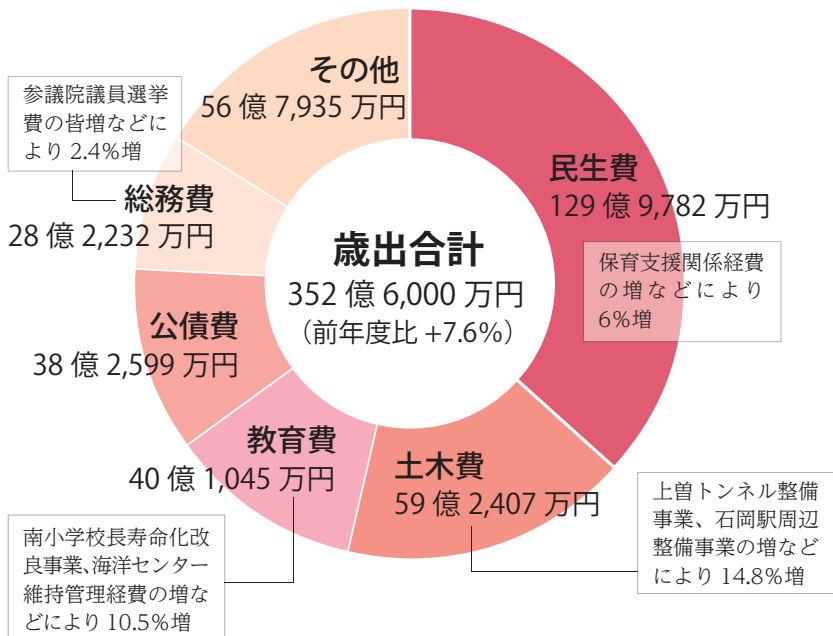
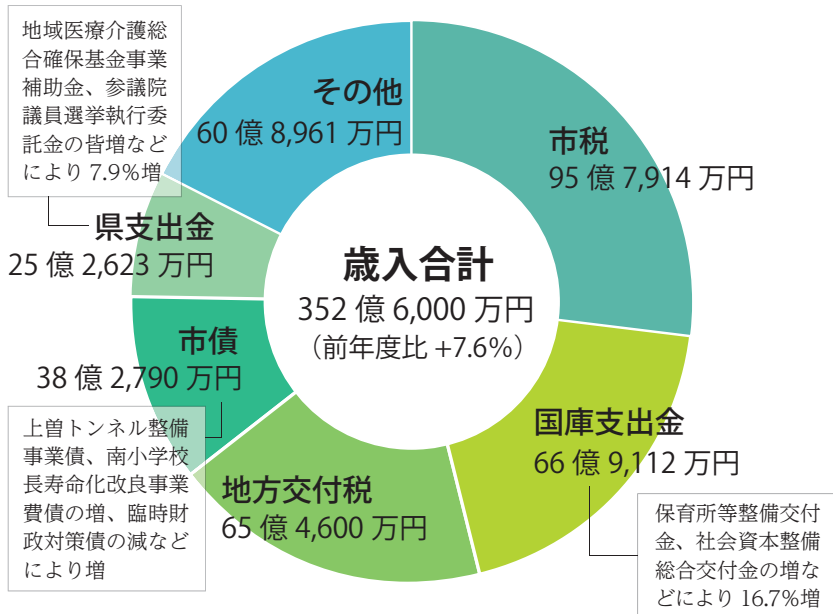


<令和4年度一般会計予算額>



特 集

令和4年度 石岡市の 予算

問財政課 TEL 23-7293

<令和4年度各会計予算>

一般会計 352億6,000万円
 特別会計 222億6,062万円
 合計 575億2,062万円



令和4年第1回石岡市議会定例会施政方針

平成24年度にまちづくりの将来構想として策定した「石岡かがやきビジョン」が、10年目の終期を迎えます。

新たな総合計画では、基本構想に掲げる政策目標を「輝く魅力向上」、「輝くまち」、「輝くひと」、「輝く暮らし」の4つの分野に束ね、それぞれの分野ごとに施策展開をリードする事業をリーダーシッププロジェクトと位置付け、迅速かつ効果的に取り組んでまいります。

令和4年度は、これら4つの分野における主要事業と、継続して取り組む新型コロナウイルスへの対応、さらに、すべての施策に共通する行政改革の視点を踏まえた取り組みをスピード感をもって推進してまいります。

かつてないスピードで変化を続ける社会環境、先行きの見えないコロナ禍でのスタートとなりますが、本市の目指すべき将来像として掲げた「誰もが輝く未来へ 共に創る石岡市」の実現に向けたまちづくりへの第1歩を力強く踏み出してまいります。

市政のかじ取りをする責任者として「誰ひとり取り残さない(共生)、地域でお互いを高めあう(共育)、様々な主体で取り組む(共働)」の理念のもと、強い責任感と使命感をもって、市政運営に邁進してまいります。

施政方針についてはこちら



石岡市総合計画 第1期基本計画に基づく リーディングプロジェクトの取り組み

■リーディングプロジェクトと注目事業紹介

新しい総合計画（P4～5参照）では、目指すべき将来像を実現するため、基本計画における市の方針として「**共生・共育・共働**」を掲げています。

そして、その方針のもと、4つの分野「**輝く魅力向上**」「**輝くまち**」「**輝くひと**」「**輝く暮らし**」と、それを下支えする政策目標「**チャレンジする市役所**」ごとに、各分野の施策展開をリードする事業を「**リーディングプロジェクト**」として位置づけ、迅速かつ効率的に取り組みます。

また、新型コロナウイルス感染症により市民生活や地域経済に多大な影響が出ている中、感染症対策事業をリーディングプロジェクトに加え、市民生活を守り、感染症に強い経済構造を構築します。

今号では、リーディングプロジェクトに定めた6つのプロジェクトの中から、注目事業をご紹介します。

■市の方針

共生 - 共に生きる -

共育 - 共に育つ -

共働 - 共に働く -

■「誰一人取り残さない」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標



SDGsとは…国連で決議された世界共通の持続可能な開発目標のこと

SDGsの取り組み

グローバル化が進んだ現代では、様々な課題に対して、市民と行政が一体となり、解決のために団結して取り組んでいく必要があります。

本市においても、誰一人取り残さない持続可能でよりよい社会の実現への取り組みを様々な主体が共有し、生涯にわたり誰もがあらゆるライフステージで、輝く未来を創り上げることができる石岡市を目指すため、SDGsの取り組みを推進します。

新型コロナウイルス感染症対策プロジェクト

市民生活を守り強靱な地域経済を構築する施策展開



新型コロナウイルスワクチン接種事業

継続 **427,395 千円** (令和3年度補正予算含む)

(担当：健康増進課)

新型コロナウイルス感染症の発症や重症化を予防し、社会全体でのまん延を防止するため、引き続き迅速なワクチン接種を実施します。

3回目の新型コロナウイルスワクチン接種を迅速に進めるため、接種対象となる市民が安心して接種できる環境を整え、感染拡大防止を図ります。

輝く『魅力向上』プロジェクト



①情報発信の強化

新たな情報発信ツール LINEの導入

新規 2,178 千円 (担当：秘書広聴課)



市民への情報発信媒体として、広報紙やホームページのほか、メールマガジンやSNSなどを活用していますが、広く利用されているLINEを新たに導入します。利用者に合わせた情報を的確に配信することで「伝わる情報発信」に繋がります。

市民への情報発信媒体として、広報紙やホームページのほか、メールマガジンやSNS

②観光資源の魅力向上

いばらきフラワーパークを 核とした周辺観光の振興

新規 20,517 千円 (担当：商工観光課)



「いばらきフラワーパーク」と「花やさと山」の魅力を最大限活用し、観光案内体制の強化や冬季イルミネーションを通して、周辺観光へつなげる施策を展開します。「また来たい」と思える市を目指し、関係人口の増加や地域振興を図ります。

「いばらきフラワーパーク」と「花やさと山」の魅力を最大限活用し、観光案内体制の強化や

輝く『まち』プロジェクト



①生活基盤の整備

石岡駅周辺整備事業一第2期一

継続 484,057 千円

(担当：駅周辺にぎわい創生課)



西口交流施設、駐車場整備事業、東口都市公園整備事業、石岡ステーションパーク利活用事業、「いしおか市場」イベントの開催後援など、駅周辺地域を中心拠点として位置づけ、公共施設の機能充実や集約化を図ることで、都市生活の利便性や快適性の向上を目指します。

西口交流施設、駐車場整備事業、東口都市公園整備事業、石岡ステーションパーク利活用事業

高浜駅周辺

まちづくり検討調査事業

新規 3,465 千円 (担当：都市計画課)

②公共交通の充実

買い物支援実証事業

(移動スーパーによる支援)

新規 2,000 千円 (担当：都市計画課)



今後、高齢化が一層進む中で、移動スーパーによる買い物支援を実施することにより、既存の公共交通を補完し、地域住民の更なる利便性の向上に努めます。

人口減少による商業施設の廃業や、高齢化に伴う免許返納による移動制約者も年々増加しています。

輝く『ひと』プロジェクト



①医療対策・子育て支援

地域医療対策事業

継続 5,798 千円 (担当：地域医療対策室)



誰もが安心して暮らせるまちを目指し、医師や医療専門職の不足、産科・小児科・緊急診療などの医療課題に対する取り組みを行います。

現在の医療体制や小児科の緊急診療などを維持しつつ、新規事業の実施を検討していきます。

②「学び」の支援

学校施設環境の整備

拡充 832,607 千円 (担当：教育総務課)



児童生徒が良好な環境で教育を受けられるように、必要な施設環境整備に取り組んでいます。

令和4年度は、南小学校長寿命化改良事業、石岡小学校体育館修繕工事などを中心に進めます。

輝く『暮らし』プロジェクト



①持続可能な産業振興

産業プロモーションの推進

新規 18,606 千円 (担当：産業プロモーション課)



積極的な企業誘致とともに、魅力ある農産物・特産物の国内外への販路開拓や販売促進などのプロモーション活動を実施します。また、観光プロモーションでは、国内外に向けた、戦略的な魅力発信を行い、観光誘致活動を図ります。

②持続可能な地域社会の構築

複合文化施設整備事業

継続 4,779 千円 (担当：駅周辺にぎわい創生課)

施設機能の複合化・集約化の検討を図りながら、新たな文化施設の整備に向けた取り組みを進めています。

文化芸術を鑑賞し、参加・創造することができる施設であるとともに、利用しやすさや、過ごしやすさを大切にした空間づくりによって、まちへの愛着や誇りの醸成を目指します。

チャレンジする市役所プロジェクト ー 行財政改革大綱 ー



効果的・効率的な運営

便利で利用しやすい窓口

拡充 2,891 千円

(担当：市民課・市民窓口課・情報政策課)

おくやみ窓口の運営、申請ナビシステムの運用、郵便局窓口での証明書交付など、市民の皆さんにとっての利便性と行政サービスの向上を図ります。